

③ 薬のこと

薬剤師ができること

- ・薬の効果や副作用の確認
- ・残っている薬の整理や管理
- ・飲み忘れがないよう工夫を提案
- ・本人に合った薬の形状の提案

看護師ができること

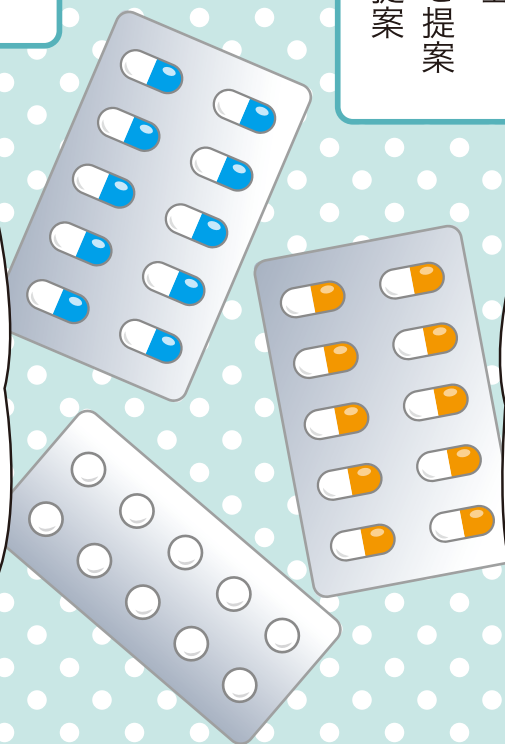
- ・薬の管理
- ・薬の内服介助

ヘルパーができること

- ・飲む時間が同じ薬や何種類かの錠剤をまとめて1袋にされた薬の内服介助

途中で薬が増えた時から
バラバラになっているので…

薬剤師に
「残っている薬の整理や管理
「むせないような工夫」や
「飲み忘れしない工夫」など
教えてもらいましょう



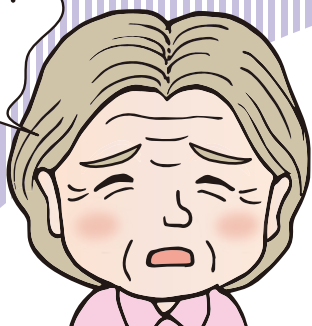
薬剤師は初めは
確認も必要なので
月に2回で5000円位に
なります

薬代は別に
必要になります



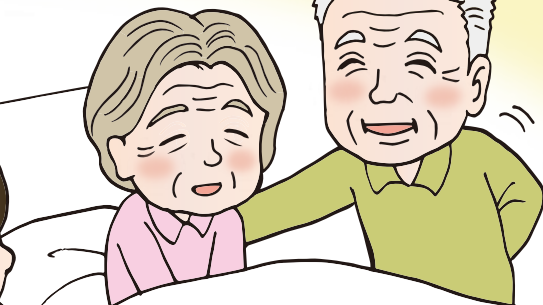
1回きちんと
してもらえば
母さんも自分で
できるだろう

父さん…
忘れてしまう
のよ…



声はかけるから！
それなら安心だよ

これで薬も
きちんと
飲んで
安心ですね



④ お風呂のこと

デイサービスでできること

- ・ 日中、デイサービスの事業所に通ってもらい食事、入浴、その他の必要な日常生活上の支援や生活機能訓練などを日帰りで提供するサービスで、利用者の心身機能の維持向上と利用者の家族負担の軽減を図る

訪問入浴でできること

- ・ 自宅の浴槽での入浴が困難な方に対して浴槽を積んだ入浴車が利用者の居宅を訪問し、看護職員や介護職員が入浴の介助を行う

ヘルパーができること

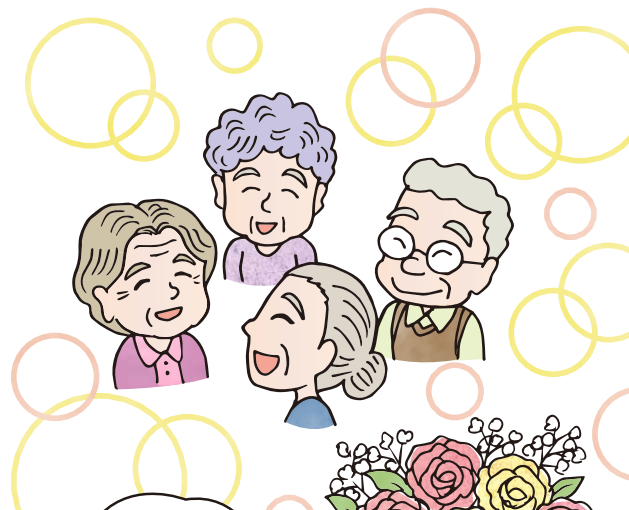
- ・ 身体を拭く
- ・ お風呂場を使つての入浴やシャワー

デイサービスはお風呂に入れるという事で話をさせていただきましたが

それが目的ではなく

病気などで身体が不自由だったり誰かにお世話になることも多くなる中…





デイサービスで
共に助け、助けられ
自分らしさを発揮しながら
役割を持つて
他者と共に生きていると
感じたり

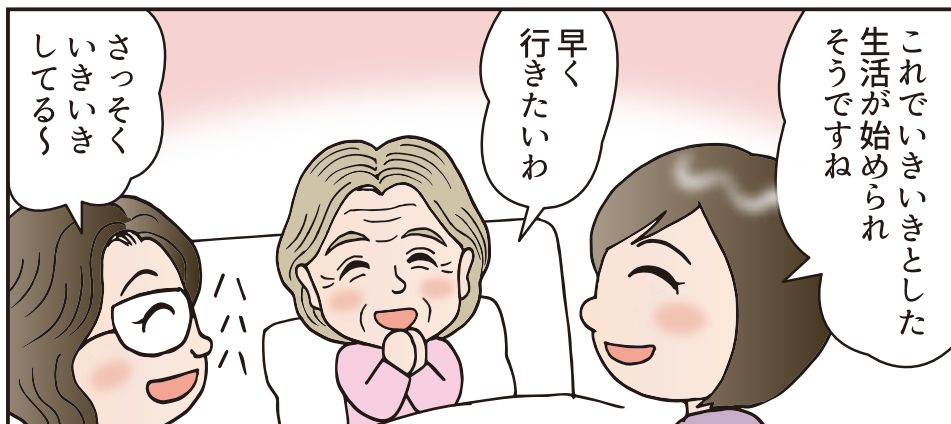
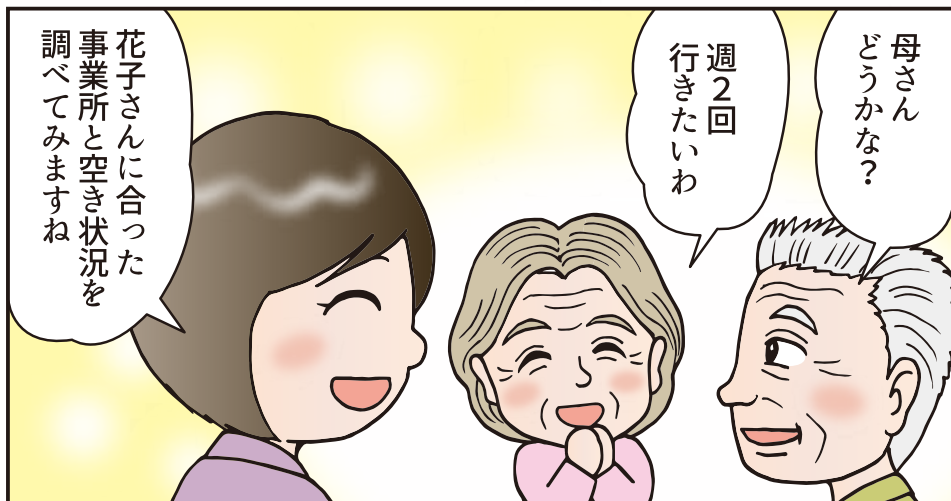
色々な趣味を
生かしたりできると
思います

父さん
デイサービス
いいわね

母さんが
良いなら
そうしよう

外出する
機会が増えて
いいかも！

ね！



⑤ 通院のこと

介護タクシーでの通院ができること

- ・病院までの送迎
- ・外出の際の着替えや乗車の手伝い
- ・目的地での降車後の移動介助の付き添いを資格を持ったスタッフがを行います

往診ができること

- ・突発的な病状の変化に対して救急車を呼ぶほどでもない場合など基本的には困った時の臨時の手段です

居宅療養管理指導ができること

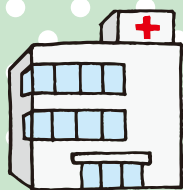
- ・診断に基づく継続的な健康管理や指導を中心に行います
- ・病状などケアプラン作成時に必要な情報を随時ケアマネジャーへ提供することもサービス内容に含まれます

訪問診療ができること

- ・訪問日を約束して医師が診療します
- ・定期的に訪問し、診療、治療、薬の処方、療養上の相談等を行います

訪問看護ができること

- ・医師の指導に基づき看護師等が利用者の居宅を訪問し健康チェック、療養上の世話または必要な診療の補助を行います



訪問診療については
外来に通うより
高めになります

花子さんの場合
後期高齢者
1割負担なので

月1回で
自己負担は
3000〜4000円
お熱が出て臨時の診療は
プラス数千円になります

休日・夜間は病院に
行くのも同じですが
高くなります

花子さんは
尿カテーテルといって
尿を出すために管を
使われていますよね

今は病院で
看護師さんに
管の交換をして
もらっている
ようですが…

先生のご指導で
今後、訪問看護師が
交換することにな
ると思いますので

1回1時間で
週1回になりますと
3300円位ですね